

あなたも小説が書ける

清水良典の創作講座（全4回）



しみず・よしのり

文芸評論家・愛知淑徳大学名誉教授。1954年、奈良県生まれ。1986年に第33回群像新人文学賞評論部門を、2012年に中日文化賞を受賞。1991年から97年まで共同通信で文芸時評を担当。主な著書に『虚構の天体 谷崎潤一郎』『作文する小説家』『村上春樹はくせになる』『2週間で小説を書く！』『あらゆる小説は模倣である。』『文学の未来』『書きたいのに書けない人のための文章教室』『デビュー小説論』など。共編著として1986年の刊行以来ロングセラーを続ける『高校生のための文章読本』『高校生のための批評入門』のほか『ちくま小説入門』『ちくま小説選』などがある。教え子に作家の吉川トリコ、詩人の大江麻衣らがいる。

小説は誰にでも書けますが「どこかで読んだ小説」になりがちです。読者に愛される小説にはどんな個性と工夫があるのでしょうか。この講座では、それを小説作品の実例から学ぶと同時に、書いた作品を互いに批評しあいます。創作経験を重ねるだけでなく、作品の個性や長所短所を見抜く批評眼を身につけることが目標です。自分の可能性を膨らませてみましょう。

① 6月 21日

② 7月 19日

③ 8月 16日

④ 9月 20日

（各土曜日） 14:00～16:00

対象／作家デビューを目指している人
（18～59歳まで）

定員／35人（申込多数の場合は抽選）

＜申込方法＞

はがき・FAX・メールのいずれかに「あなたも小説が書ける」と明記の上、住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号を記入してお申し込みください。当館1階受付でも申し込みます。

＜申込締切＞

5月18日（日） 抽選結果ははがきでお知らせします。